

事務局だより

会員数（2025年9月1日現在）

訃報：山崎 興司氏（多摩・田園）は、病気療養中でしたが、薬石効なく、8月1日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

湘南	県央	ベイサイド	多摩・田園	計
37	29	28	28	122名（Eグループ会員：112名）

退会 2名 山崎 興司氏（多摩・田園）、藤田 昭雄氏（多摩・田園）

入会 なし

運営委員会の報告（じゃおニュースの改革について）

じゃおニュースの改革（「サークルスクエア」の活用）について、竹内委員から説明がありました。また、地域じゃおがまとめた意見・報告について、各地域から説明があり、質疑を行いました。この結果、各委員の理解は深まりましたが、最終的な合意には至っていません。

議論を深めるため、次回の定例運営委員会の前に臨時運営委員会を開催し、さらに協議を続けます。

※ 詳しくは下記 URL より運営委員会議事録をご覧ください。サークルスクエアに掲載しています。

https://www.c-sqr.net/bbs/435270/bbs_lines

2025年4月以降の「じゃおニュース」がサークルスクエア版としてサンプル掲載されています。ぜひサンプルをご覧のうえ、感想やご意見を運営委員までお寄せください。今後の方針は、会員の皆さまの声を踏まえて検討してまいります。

サンプルは下記 URL よりご覧いただけます。

<https://www.c-sqr.net/news/425720>

次回の運営委員会と HP サークル

臨時運営委員会 日時：2025年11月1日（土）10:00～12:00 オンライン開催
議長：大澤委員 書記：加藤委員

運営委員会 日時：2025年11月16日（日）10:00～12:00 オンライン開催
議長：加藤委員 書記：坂井委員

HP サークル 日時：2025年10月13日（月・祝）15:30～17:00 オンライン開催
議長：竹内委員

じゃお県央

2025 年 9 月定例そば打ち開催報告

日時：2025 年 9 月 15 日（月）9 時 30 分から 13 時 30 分

場所：海老名市国分コミセン多目的室

敬老の日の 9 月 15 日に海老名市国分コミセンで開催しました。

今回は湘南の宮越さんが参加され、指導役の多摩・田園の浅野さんを含めて 9 名でした。

そば粉 240 g、つなぎ粉 60 g 計 300 g の二八そばを全員で打ちましたが回を重ねるごとに手順も良くなりスムーズに作業を進める事ができたように感じました。浅野さんの指導のもと、耳たぶ位の硬さになる迄何回も何回も練り、水が多すぎて柔らかくなりすぎたのでそば粉を追加して調整したりしながら何とか打ち終わりました。

何時ものように山芋とろろ・大根おろし・小ねぎ・きざみのり・わさび等薬味を入れ、全員で出来栄を味わいつつ四方山話で盛り上がりしました。



私は、指導いただいた多摩・田園の浅野さんと同席でしたが、経験も豊富でそば打ちに関する話はとても興味深いものがありました。

今回で今年 5 回目のそば打ちでしたが作業、後かたづけ等も手際よくなり、難しいと今でも思うそば切りも少しずつ慣れてきたかな？....と自画自賛しているのですがお土産として家族の方に味わって頂いた感想はどうでしたでしょうか。

参加者： 計 9 名 鈴木（寿）・坂井・大場・加藤・山口・小林・福山、宮越（湘南）、浅野（多摩・田園）

次回： 2025 年 11 月 17 日（月）9：30～13：00

（県央 福山 信二 記・大場 幸雄 写真）

じゃお多摩・田園

猛暑の中でも元気なグラファーズ ―江戸東京たてもの園撮影会―



9月に入ったというのに、37度を超える猛暑日となった2日。グラファーズは小金井公園の「江戸東京たてもの園」へ撮影会に出かけました。メンバー5人がJR中央線武蔵小金井駅に10時に集合。それぞれ自宅からのルートが違うので、電車の中では「〇〇経由で行く」「〇〇通過」とLINEでやり取りしながら向かいました。

駅からバスで8分ほどで小金井公園に到着。「江戸東京たてもの園」は、現地保存が不可能になった江戸時代から昭和初期までの文化的価値の高い建物30棟を移築・復元して展示している野外博物館です。

猛暑の中、メンバーは思い思いに園内を歩き、好きな被写体を探して撮影を楽しみました。東ゾーンにさしかかったところで藤井さんと出会い、水分補給のため自販機を探しましたが見つかりません。園内を清掃していた女性に尋ねると「道路の向かいの“うどん屋”の提灯がある建物の中にある」とのこと。確かに、歴史的建造物が建ち並ぶ園内に自販機があつては雰囲気を壊しますね。建物の中に入ると冷房がガンガン効いていて、とても涼しく、しばらく休憩して元気を取り戻しました。

東ゾーンには、江戸時代の豪農の家、醤油屋、居酒屋、銭湯、旅館、文具店、乾物店などが立ち並び、当時の暮らしや商いの道具も展示されています。歩き回るだけで昔の町並みに迷い込んだようで、とても興味深いものでした。

猛暑のため来園者も少なく、約1時間半ほど撮影を楽しんだ後、正午に再集合。お待ちかねの「反省会」です。駅近くの飲み屋街でキョロキョロと居酒屋を探していると道路工事の人がお店を教えてくださいました。行ってみるとお昼の営業はあと1時間ほどで終わるとのこと。それでは短すぎるので他を探すことになりました。誰かが「赤札屋」と言い出し、道路工事の別の人が、それなら駅の向こうのビルの2階と教えてくださいました。強い日差しの中、数分歩いてたどり着きました。脚の弱い私は手すりに頼ってビルの階段を苦勞しながら上がってみると、反対側にエスカレーターがあったのには苦笑いしてしまいました。

いよいよ恒例の反省会の始まり。暑い中を歩いた後の冷たい生ビールでの乾杯は格別です。続いてハイボール、冷酒と、飲むほどに話題が広がり、いつもながらの楽しい反省会になりました。

名残惜しいけれど、翌月再会を約して散会。猛暑も思い出の一つです。

(多摩・田園 片山 隆行 記・写真)